2026年度

学 生 募 集 要 項

（ユネスコスクール特別選抜、
スーパーサイエンスハイスクール（SSH）特別選抜）

現代システム科学域

学生募集要項で公表した内容に変更が生じる場合は以下の Web サイトで公表しますので、随時確認してください。

○大阪公立大学　入試情報サイト
https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/

2025年7月

大 阪 公 立 大 学

目　　次

大阪公立大学の３つのポリシー 1

〔１〕　募集人員 4

〔２〕　出願要件等

ユネスコスクール特別選抜

1　出願資格 4

スーパーサイエンスハイスクール（SSH）特別選抜

1　出願資格 4

〔３〕　出願手続（インターネット出願）
1　出願期間 5
2　出願方法 6
3　受験票・受験上の注意の印刷 7
4　入学検定料等の支払方法 7
5　出願書類等 7
6　出願についての注意 8
7　受験上・修学上の配慮について 9

〔４〕　入学者選抜方法等

ユネスコスクール特別選抜

1　選抜方法等 10
2　合否判定について 10
3　選抜期日、試験科目・時間割・配点、試験会場 10

スーパーサイエンスハイスクール（SSH）特別選抜

1　選抜方法等 10
2　合否判定について 10
3　選抜期日、試験科目・時間割・配点、試験会場 10

〔５〕　合格者発表
1　合格者発表について 11
2　合格通知書及び入学手続案内 11

〔６〕　入学手続
1　入学手続について 11
2　入学許可の取消し 12

〔７〕　学費（入学料・授業料）
1　入学料 12
2　授業料 12
3　その他 13

〔８〕　経済支援制度について 13

〔９〕　個人情報の取扱いについて
1　個人情報の定義 13
2　個人情報の利用 13

〔10〕　その他
1　個人別成績の情報提供について 14
2　過去問題について 14
3　注意事項 15

試験会場交通アクセス 16
問合せ先・各キャンパス窓口 17
郵送先 17

大阪公立大学の３つのポリシー

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

大阪公立大学では、学士課程教育を通して、現代人として必要な教養を修得し、国際感覚の錬磨によって幅広い視野に立ち、自主的・総合的な判断力、問題解決能力、及び豊かな人間性と社会に積極的に参加する市民的公共性を身に付け、生涯にわたり継続的・発展的に学び成長できる人材を育成する。

このため、学士課程では、各学部等のカリキュラム・ポリシーに準じたカリキュラムを全学共通教育としての「基幹教育」と「専門教育」の２つに区分する。基幹教育は、その企画・運営組織として「国際基幹教育機構」を設置し、外国語の運用能力を含めた国際的なコミュニケーション能力、幅広い視野に立つ自主的、総合的な判断力と問題発見・解決能力を養い、継続的、発展的な学修を支えるためのコアを形成することを目指すとともに、Society 5.0 時代などに求められる人材や高等教育の目指すべき姿など大学への社会的要請を踏まえ幅広い知識の獲得を目指す。専門教育では、さらに専門領域の基礎的知識に加え、実践的態度、倫理的態度、創造的な感性や知性という広義の教養を備え、卒業後も学び続ける姿勢を身に付けることができるように高度で専門的な内容を修得することを目指す。各学部等の教育課程では、基幹教育と専門教育を通じて必要な知識・技能・態度・能力等を獲得し、これらを活用し、社会変化に対応できる人材となることを目指す。

全ての学生が（知識・理解）、（技能）、（態度・志向性）、（統合的な学修経験と創造的思考力）の領域で、下記の具体的な学修成果を上げることを目指す。

学士課程で目指す学修成果

（知識・理解）

○　多様性について学び、他文化・異文化に関する知識を尊重・理解することができる。
○　人間と言語・文化、科学と技術、社会と歴史、環境と健康・スポーツについて尊重し、理解を深めることができる。
○　それぞれの専門領域の知識と技術を体系的に学び、応用できる。

（技能）

○　日本語や外国語を用い、それぞれに求められる水準で受信、発信、やりとり、仲介を行うことができる。
○　自然や社会現象について数学・統計を用いて分析し、意思決定に活用できる。
○　情報通信技術（ICT）などを用いて多様な情報を収集・分析して適切に判断し、モラルに則って効果的に活用することができる。
○　情報や知識の複眼的、論理的分析に基づき、批判的思考（クリティカル・シンキング）をし、更に表現することができる。
○　問題を発見するスキルや、解決に必要な情報を収集・分析・整理するスキルを獲得し、その問題の解決に向かうことのできる実践力を身に付ける。

（態度・志向性）

○　自分で考え、良心に従い、社会のルールを尊重して自分の責任で判断し行動できる。
○　他者と協調して行動でき、また、必要に応じて他者に方向性を示し、リーダーシップをとることができる。
○　地域をはじめとする社会の一員としての意識を持ち、社会の発展のために積極的に関与できる。
○　自ら学ぶ姿勢を身に付け、生涯にわたって進んで学修できる。

（統合的な学修経験と創造的思考力）

○　これまでに獲得した知識・技能・実践力等を総合的に活用し、自らが立てた新たな課題にそれらを適用し、その課題を解決することができる。

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

大阪公立大学における学士課程教育では、専門分野を学ぶための基礎教育や学問分野の枠を越えた普遍的・基礎的な能力の養成にあると考え、専門分野の学修を通じて学生が知識の獲得だけではなく、前述の「学士課程で目指す学修成果」を達成しているかなど、社会が求める人材養成にも配慮した教育課程編成を行う。

授業科目は、基幹教育科目及び専門科目により構成する。基幹教育科目は主に１年次・２年次において学び、専門科目は２年次以降に学ぶことにより、有機的・体系的な編成を行う。基幹教育科目は以下の方針で編成している。

○　学生として自ら学ぶ姿勢を身に付け、アカデミックスキルの基礎を身に付けるため、１年前期必修科目として「初年次ゼミナール」を導入する。
○　学生の視点に立った学修の系統性や順次性を重視し、各々のカリキュラムの中で中核となる科目を必修科目と位置づけ、学生にとって履修計画が立てやすいものとする。
○　基幹教育と専門教育との接続性を重視し、学士課程全体を通して学修成果が達成できるカリキュラムを構築する。
○　全学的な協力体制の下で、複数の専門分野にまたがる横断的な科目の配置、全学の学生が目指すべき進路や興味関心に応じて自由に選択・履修できる「副専攻」の設置など、学域・学部の枠を越えて幅広く学ぶことができる教育課程の編成を行う。
○　学期は、１年を前期・後期の２学期制とし、15 週の授業期間と試験期間を設ける。

また大阪公立大学は、学生の学修成果を適切に把握するため、教育推進本部が定める「大阪公立大学における教育の内部質保証に関する方針」のもと、基幹教育科目と専門教育科目をそれぞれ提供する国際基幹教育機構と各学部（学域）においてアセスメントポリシーとアセスメントリストを定め、複数の評価指標・方法を用いて定期的に学修成果の評価を行う。また、国際基幹教育機構と各学部（学域）において、科目の到達目標の達成状況を基準にした成績評価ガイドラインを定め、各科目における成績評価を実施する。科目の到達目標および評価方法・評価基準はシラバスに明記する。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

大阪公立大学は、学士課程を通して、ディプロマ・ポリシーに掲げた学修成果を修める学生を育成して教育目標を達成するために、人間性豊かで、多様な関心、柔軟な思考力を持ち、科学・産業・文化・社会の発展や持続可能社会の実現に寄与しようとする志を持つ、向学心旺盛で優れた資質を有する学生を、広く国内外から受け入れる。

そのために、本学の学士課程では以下の方針に基づいて、学生の多様な能力を評価するための入学者選抜を実施する。従って、この方針をよく理解したうえで、高等学校までの学びを深め、広めることを期待する。

(1) 高等学校教育段階において目指す学力の３要素を確認する。
(2) 本学の基幹教育に十分に対応できる準備性を備えていることを確認する。
(3) 学域や各学部のアドミッション・ポリシーに示す資質を備えていることを確認する。

現代システム科学域

求める学生像

現代社会においては、環境問題、社会・福祉問題、心理的問題が複雑に絡み合い、現在のような豊かな社会が持続可能かどうかは疑問視される状況となっており、これらの複雑な問題を解決し、持続可能な社会を実現するという高い志を持った人材の育成が求められている。本学域では、複数の学問分野を融合的に学びつつ PBL（Project-Based-Learning）に取り組むことを通して、現代社会の諸問題を解決することができる人材を養成することを目指す。

したがって、本学域では、次のような学生を求めている。

（知識・技能）
１　高等学校における教科・科目を文理ともに広く学習し、基礎的な知識・技能を有している人
（思考力・判断力・表現力）
２　問題解決を行うための基礎的な思考力・判断力を有している人
３　自分の考え方や意見を他者に的確に伝えるための基礎的な表現力を有している人
（社会の諸問題への関心）
４　現代社会の諸問題に対する関心を有している人

知識情報システム学類

知識情報システム学類では、情報学およびその応用分野を学びながら、他の学問領域の学生と協働的に PBL（Project-Based-Learning）に取り組むことを通して、現代社会におけるさまざまな課題を解決するために情報システム開発・活用することができる人材を養成する。

したがって、知識情報システム学類では、次のような学生を求めている。

（知識・技能）
１　高等学校における教科・科目を文理ともに広く学習し、知識情報システム学を学ぶための基礎的な知識・技能を有している人
（思考力・判断力・表現力）
２　問題解決を行うための基礎的な思考力・判断力を有している人
３　自分の考え方や意見を他者に的確に伝えるための基礎的な表現力を有している人
（社会の諸問題への関心）
４　現代社会の諸問題に対する関心を有している人

環境社会システム学類

環境社会システム学類では、自然科学、人文・社会科学、人間科学の融合領域を学びながら、他の学問領域の学生と協働的に PBL（Project-Based-Learning）に取り組むことを通して、自然環境、社会環境、環境哲学・政策の課題を総合的に解決できる人材を養成する。

したがって環境社会システム学類では、次のような学生を求めている。

（知識・技能）
１　高等学校における教科・科目を文理ともに広く学習し、環境社会システム学を学ぶための基礎的な知識・技能を有している人
（思考力・判断力・表現力）
２　問題解決を行うための基礎的な思考力・判断力を有している人
３　自分の考え方や意見を他者に的確に伝えるための基礎的な表現力を有している人
（社会の諸問題への関心）
４　現代社会の諸問題に対する関心を有している人

教育福祉学類

教育福祉学類では、社会福祉学、保育学、教育学、ジェンダー論及びその関連分野を学びながら、他の学問領域の学生と協働的に PBL（Project-Based-Learning）に取り組むことを通して、教育福祉に関わるさまざまな課題を総合的に解決できる人材を養成する。

したがって、教育福祉学類では次のような学生を求めている。

（知識・技能）
　１　高等学校における教科・科目を文理ともに広く学習し、教育福祉学を学ぶための基礎的な知識・技能を有している人
（思考力・判断力・表現力）
　２　問題解決を行うための基礎的な思考力・判断力を有している人
　３　自分の考え方や意見を他者に的確に伝えるための基礎的な表現力を有している人
（社会の諸問題への関心）
　４　現代社会の諸問題に対する関心を有している人

心理学類

　実験心理学と臨床心理学を統合的に学びながら、他の学問領域の学生と協働的にPBL（Project-Based-Learning）に取り組むことを通して、ヒトの心理的問題を解決できる人材を養成する。
　したがって心理学類では、次のような学生を求めている。
（知識・技能）
　１　高等学校における教科・科目を文理ともに広く学習し、心理学を学ぶための基礎的な知識・技能を有している人
（思考力・判断力・表現力）
　２　問題解決を行うための基礎的な思考力・判断力を有している人
　３　自分の考え方や意見を他者に的確に伝えるための基礎的な表現力を有している人
（社会の諸問題への関心）
　４　現代社会の諸問題に対する関心を有している人

入学者選抜の基本方針

　上記の評価方法は以下のとおりである。

【ユネスコスクール特別選抜】
（知識・技能）調査書、個別学力検査を用いて評価する。
（思考力・判断力・表現力）個別学力検査、面接を用いて評価する。
（社会の諸問題への関心）面接、推薦書、志望理由書、活動報告書を用いて評価する。

【スーパーサイエンスハイスクール（SSH）特別選抜】
（知識・技能）調査書、個別学力検査を用いて評価する。
（思考力・判断力・表現力）個別学力検査、面接を用いて評価する。
（社会の諸問題への関心）面接、推薦書、志望理由書、活動報告書を用いて評価する。

現代システム科学域の詳細（ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー）は、以下を参照してください。
なお、内容が一部変更となる可能性があります。

https://www.omu.ac.jp/about/edu-data/purpose/

〔１〕　募集人員

学　　域	選　抜　種　別	募 集 人 員
現代システム科学域	ユネスコスクール特別選抜	若干名
	スーパーサイエンスハイスクール（SSH）特別選抜	若干名

（募集人員等に関する注意事項）

１　個別学力検査等の成績により、合格者を出さない場合があります。

２　学域単位で募集します。学域単位入学生の学類の決定は第１年次の３月末までに行います。なお、志望者多数の学類では、学類定員を基準として、選抜を実施します。そのため、志望する学類に進めない場合があります。

３　未来デザインコース（FDC）は、第１年次の３月末までに履修者を決定しますが、志望者が 15 名を超える場合は、第１年次の３月末までの成績と、コースでの学習計画を示す提出書類（未来デザイン計画）により選考を実施します。そのため、志望してもこのコースを履修できない場合があります。

〔２〕　出願要件等

ユネスコスクール特別選抜

１　出願資格

出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。

(1) ユネスコスクール加盟校（2023 年４月以前に加盟校として認定されている高等学校等（注１、注３）に限る。）を 2026 年３月に卒業見込みの者

(2) 調査書の全体の学習成績の状況が 4.0（５点満点）以上で、かつ「外国語、英語のいずれか１教科」及び「国語、地理歴史、公民、理科、数学、理数のいずれか１教科」の２教科の学習成績の状況の平均が 4.2（５点満点）以上（小数点第２位以下切捨）の者

(3) ユネスコスクールの教育活動として実施された教育課程あるいはプロジェクトに主体的に参加し、探究的・実践的・協働的に取り組んで確かな成果を残した者

(4) 本学域での勉学に強い意欲をもち、出身学校長が責任をもって推薦できる者

(5) 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者

スーパーサイエンスハイスクール（SSH）特別選抜

１　出願資格

出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。

(1) スーパーサイエンスハイスクール（SSH）指定校（2023 年４月以前に指定されている高等学校等（注１）に限る。）を 2026 年３月に卒業見込みの者

(2) 調査書の全体の学習成績の状況が 4.0（５点満点）以上で、かつ「外国語、英語のいずれか１教科」及び「理科、数学のいずれか１教科」の２教科の学習成績の状況の平均が 4.2（５点満点）以上（小

数点第２位以下切捨）の者

※「理科」「数学」のいずれも履修していない者は、「理数」に読み替えることができます。

(3) スーパーサイエンスハイスクール（SSH）の教育活動として実施された教育課程あるいはプロジェクトに積極的に参加し、主体的に研究・探究活動に取り組んで確かな成果を残した者

(4) 本学域での勉学に強い意欲をもち、出身学校長が責任をもって推薦できる者

(5) 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者

（注１）高等学校等は、下記に該当する教育機関をいいます。

・高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）

・学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 150 条第２号から第４号及び第７号の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者が在籍する教育機関

ただし、同条第７号「大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18 歳に達したもの（2026 年３月 31 日までに 18 歳に達するものを含む。）」により出願する場合は、事前に資格審査を行います。出願資格審査はインターネット出願登録開始日の１か月前までに書類の提出が必要となりますので、17 ページ「入試に関すること」の問合せ先に申し出てください。

（注２）ユネスコスクール特別選抜及びスーパーサイエンスハイスクール（SSH）特別選抜は、各高等学校等で推薦できる人数に制限はありません。

（注３）各種学校、NPO 法人立や一般社団法人立の場合は、出願資格審査が必要な場合があります。出願資格審査はインターネット出願登録開始日の１か月前までに書類の提出が必要となりますので、早めに 17 ページ「入試に関すること」の問合せ先に申し出てください。

〔３〕　出願手続（インターネット出願）

ユネスコスクール特別選抜及びスーパーサイエンスハイスクール（SSH）特別選抜の出願手続はインターネット出願により行います。

※インターネットの出願登録と入学検定料等の支払いだけでは出願手続完了にはなりません。出願書類を郵送（郵送提出期間内必着）する必要があります。

１　出願期間

インターネット出願登録開始日時	出願書類の郵送提出期間
2025 年 10 月 24 日（金）10:00	2025 年 11 月４日（火） ～2025 年 11 月６日（木） **【簡易書留郵便（速達可）にて必着】**

（注）**・出願書類は本学へ直接持参しても受理できません。**

・出願書類は、インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、中百舌鳥キャンパスに郵送提出期間内必着で郵送してください（郵送先：17 ページ参照）。

・郵送提出期間後に到着したものは受理できませんので十分注意してください。ただし、**2025 年 11 月４日（火）以前の発信局（日本国内）の消印のある「簡易書留速達郵便」に限り、期間後に到着した場合でも受理します。**郵便事情による不着については、原則考慮しませんので、余裕を持って出願してください。

なお、出願書類が本学に到着したかどうかに関する問合せについては、一切応じませんので各自郵便局等で確認してください。

・高等学校等でとりまとめて郵送する必要はありません。

２　出願方法

次の手順で出願を行ってください。

Step 1	Step 2	Step 3	Step 4	Step 5	Step 6
事前準備	ポータルサイトにアクセス	出願内容の登録	入学検定料等の支払い	出願確認票等の印刷	出願書類の郵送

	事前準備	
Step1	パソコン等の動作環境	・インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。自宅にパソコン等がない場合は、学校・図書館・知人等のパソコン等から出願してください。
	印刷環境	・出願に必要な書類をＡ４サイズ白の用紙で印刷します。自宅にプリンターがない場合は、学校・図書館・知人・コンビニエンスストア等のプリンターから印刷してください（カラー印刷推奨）。
	メール設定	・出願登録時にお知らせメールを送信します。メール受信設定でドメイン指定を行っている場合は、メールが届かないことがあります。@sak-sak.net 及び @omu.ac.jp を受信可能なドメインとして設定してください。
	出願に必要な書類	・７ページ「５　出願書類等」を確認の上、郵送提出期間内に間に合うようあらかじめ用意してください。
	封筒	・出願書類等郵送のために、市販の角形２号封筒（縦 33.2 ㎝×横 24cm）を用意してください。

▼

	ポータルサイトにアクセス
Step２	・出願登録開始日時以降に本学 Web サイトからポータルサイトへアクセスし、ユーザーID、パスワードを登録の上、インターネット出願登録を進めてください。 ※ポータルサイトのユーザーID としてメールアドレスが必要です。入学手続完了時まで使用できるメールアドレスを登録してください。 https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/exam_info/inet-apply/

▼

	出願内容の登録
Step3	・ポータルサイト内からインターネット出願サイトへ入り、「出願手順」、「Q&A」を必ず確認の上、出願登録を行ってください。 ・出願登録完了後に登録内容の変更はできませんので、最終確認画面で登録した内容を必ず確認してください。

▼

	入学検定料等の支払い
Step4	・インターネット出願サイトの指示に従って、次の（1）～（4）のいずれかの方法で、入学検定料（30,000 円）をお支払いください。（７ページ「４　入学検定料等の支払方法」を参照） ・入学検定料の他に、支払手数料（990 円）が必要となります。

(1)	(2)	(3)	(4)
クレジットカード	コンビニエンスストア	ATM（ペイジー）	ネットバンキング

▼

	出願確認票及び宛名ラベルの印刷
Step5	・Ａ４サイズ白の用紙に片面で印刷してください（カラー印刷推奨）。

▼

	出願書類の郵送
Step6	・出願書類を簡易書留郵便（速達可）により郵送してください。（７ページ「５　出願書類等」を確認してください。） ・郵送提出期間内（５ページ 「１　出願期間」）に出願書類が到着しなければ、出願は受理できませんので注意してください。

３　受験票・受験上の注意の印刷

出願手続を完了した者には、インターネット出願サイト内にて受験票を発行します。受験票印刷開始日以降にポータルサイトへログインし、インターネット出願サイトより**Ａ４サイズ白の用紙に各自で受験票を印刷し、内容を確認してください。また、受験票は試験当日に必ず持参してください。（受験票は郵送しません。）**

受験票印刷開始日以降になっても受験票が印刷できない場合又は受験票の記載事項に誤りがある場合は、必ず 17 ページ「入試に関すること」の問合せ先に申し出てください。

受験上の注意は、本学 Web サイトに掲載する予定です。受験にあたっては、受験上の注意を必ず印刷して内容を確認し、受験票とともに試験当日に持参してください。

【受験票印刷開始日】2025 年 11 月 13 日（木）

４　入学検定料等の支払方法

出願登録後に必要な料金は以下のとおりです。

・入学検定料　：30,000 円
・支払手数料　：990 円

支払方法は、以下の４種類が利用可能です。詳しい支払方法については、出願登録をする際に、インターネット出願サイト内の「お支払い方法選択」で選択した支払方法の画面で確認してください。

支　払　方　法	取　扱　機　関　等
(1)　クレジットカード	VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club （注）支払方法は、一括払いのみです。
(2)　コンビニエンスストア	セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、セイコーマート （注）支払方法は、現金のみです。
(3)　ATM（ペイジー）	Pay-easy マークの付いている金融機関の ATM で支払うことができます。 コンビニ窓口・コンビニの共用 ATM では使えません。
(4)　ネットバンキング	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国 1,000 行以上のネットバンキングをご利用いただけます。 （注）ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

５　出願書類等

インターネット出願登録を行い、入学検定料等を支払い後、次頁の書類を郵送提出期間内必着で郵送してください。

(*)マークが付いた本学所定の様式は、以下の本学 Web サイトからダウンロードしてください。

出願関係書類一覧　▸▸▸
https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/exam_info/doc/

書　類　種　別	注　意　事　項
(1)　出願確認票（大学提出用）	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトからＡ４サイズ白の用紙に印刷してください（カラー印刷推奨）。
(2)　写真票（＊）	本学所定の様式に必要事項を記入し、写真（縦４cm×横３cm。上半身無帽正面で、出願日より３か月以内に撮影したもの）を貼ってください。写真の裏に学域、氏名を記載してください。
(3)　調査書	文部科学省所定の様式により、出身学校長が作成し厳封したものを提出してください。
(4)　出身学校長の推薦書（＊）	本学所定の様式により、出身学校長が作成し片面又は両面で印刷したものを厳封し提出してください（パソコン等での作成も可）。
(5)　志望理由書（＊）	本学所定の様式により、志願者本人がパソコン等で作成してください。現代社会の諸問題に対する関心を含めて記載してください。なお、現代社会の諸問題に対する関心について書かれていない場合は、合否判定の対象となりません。
(6)　活動報告書（＊）	本学所定の様式により、志願者本人がパソコン等で作成し、Ａ４サイズ白の用紙に片面印刷してください。
(7)　活動実績に関する証明書（＊）	本学所定の様式により、出身高等学校がパソコン等で作成し、Ａ４サイズ白の用紙に片面印刷してください。 ※志願者の活動実績について出身高等学校が客観的に証明するためのものであり、必ず提出が必要になります。
(8)　活動実績を証明する書類	・活動報告書に記載した活動について、その実績を証明する書類のコピーを提出してください。 ・１つの活動実績について添付資料が２枚以上ある場合は、ホチキス等でまとめてください。 ・冊子の場合は、該当ページを抜粋してコピーしてください。 ・ユネスコスクール特別選抜に出願する者は、活動実績を証明する書類の右肩に資料番号「No.○」を記載し、活動報告書の添付資料記載欄に「(資料名)　No.○ 」と記載してください。
(9)　宛名ラベル	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトからＡ４サイズ白の用紙に印刷の上、市販の角形２号封筒（縦 33.2cm×横 24cm）に貼り付けてください（カラー印刷推奨）。

※厳封が必要な書類が複数ある場合は、１つの封筒にまとめても構いません。

6　出願についての注意

(1)ユネスコスクール特別選抜及びスーパーサイエンスハイスクール（SSH）特別選抜は、「学校推薦型」の選抜です。

(2)国公立大学では「学校推薦型」の選抜への出願は、１つの大学、学部等に限られますので、国公立大学の他の学校推薦型の選抜と併願はできません。

(3)本学を含む国公立大学の「一般選抜」と併願することができます。

(4)試験会場は、中百舌鳥キャンパスです。

(5)住所は、郵便物の受領可能な住所を入力してください。合格者発表時点の住所が異なる場合は、17ページ「入試に関すること」の問合せ先に申し出るか、郵便局に転居届を提出してください。

(6)出願登録完了後は、出願内容を変更することはできません。また、出願受理後の出願取消しは、一切認めません。

(7)出願確認票に記載されている「出願受付番号」は受験番号ではありません。

(8)提出された出願書類は、一切返却しません。

(9)出願期間内に、出願登録、入学検定料等の支払い、出願書類の郵送（簡易書留郵便にて郵送提出期間内に必着）の全ての手続を行う必要があります。出願登録と入学検定料等の支払いを行っただけでは出願手続は完了しません。

(10)出願書類に不備等があるものは受理できないことがあります。不備について、出願登録時に入力された電話番号やメールアドレスに連絡することがありますので、必ず連絡可能な連絡先を登録してください。なお、電話やメールの確認不足により不利益を被ったとしても本学は責任を負いません。

(11)既納の入学検定料は次の事由以外では返還しません。

【返還可能な事由】

・入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合

・出願書類が不備等により受理されなかった場合

・重複して入学検定料を払い込んだ場合

返還対象者には、出願期間終了後に返還方法等について入試課より連絡します。

7　受験上・修学上の配慮について

(1) 障がい等を理由とする受験上の配慮にかかる事前相談等

障がいがある等で、受験上の配慮を希望する者は事前相談の手続を行ってください。

ア 相談の方法

以下「ウ　申請先及び問合せ先」に連絡の上、本学所定の申請書（原則として医師の診断書等添付）を提出することとし、必要な場合は入学志願者・保護者又はその立場を代弁しうる出身学校関係者等との面談を行います。

イ 事前相談及び申請期間

インターネット出願登録開始日の１か月前まで

(注)上記期間以降においても可能な限り対応しますが、申請内容によっては、時間を要することがありますので、できるだけ早い時期に申し出てください。

ウ 申請先及び問合せ先

大阪公立大学　入試課（中百舌鳥キャンパス）

TEL：072-254-9202

E-mail：gr-nyu-ask2@omu.ac.jp

※メールには、受験上の配慮を希望する学部・学域等及び日中連絡がつく電話番号を明記の上、問い合わせてください。

(2) 障がい等を理由とする修学上の配慮や支援に関する相談等

修学上の合理的配慮は、入学後の申請に基づき決定します。したがって受験上の配慮内容が必ずしも修学上の合理的配慮として認められるものではありません。

ただし、受験前（出願前）も修学上の配慮や支援に関する相談はアクセシビリティセンターで受け付

けますので、受験を検討するにあたり相談を希望する者は、17 ページ「修学上の配慮に関すること」の問合せ先に問い合わせてください。

※メールの場合は、アクセシビリティセンターへの相談内容、希望する学部・学域等（現時点の希望で可）を記載してお問い合わせください。

＜アクセシビリティセンターWeb サイト＞

https://www.omu.ac.jp/campus-life/support/disabled/

〔４〕　入学者選抜方法等

ユネスコスクール特別選抜

1　選抜方法等

小論文（※）、志望理由書等に基づく面接、出願書類（調査書、出身学校長の推薦書、活動報告書）を総合して判定します。

※小論文は、日本語の文章や資料による出題に基づき、理解力、思考力、表現力等を問います。

2　合否判定について

次の者は、合否判定の対象にはなりません。

・個別学力検査等で指定した試験科目を受験しなかった者

3　選抜期日、試験科目・時間割・配点、試験会場

選　抜　期　日	試　験　科　目　・　時　間　割　・　配　点		試　験　会　場
2025 年 11 月 22 日（土）	9:30～11:00（90 分）	12：30～	中百舌鳥 キャンパス
	小論文（100 点）	面接（100 点）	

スーパーサイエンスハイスクール（SSH）特別選抜

1　選抜方法等

小論文（※）、志望理由書等に基づく面接、出願書類（調査書、出身学校長の推薦書、活動報告書）を総合して判定します。

※小論文は、日本語の文章や資料による出題に基づき、理解力、思考力、表現力等を問います。

2　合否判定について

次の者は、合否判定の対象にはなりません。

・個別学力検査等で指定した試験科目を受験しなかった者

3　選抜期日、試験科目・時間割・配点、試験会場

選　抜　期　日	試　験　科　目　・　時　間　割　・　配　点		試　験　会　場
2025 年 11 月 22 日（土）	9:30～11:00（90 分）	12：30～	中百舌鳥 キャンパス
	小論文（100 点）	面接（100 点）	

〔５〕　合格者発表

１　合格者発表について

合格者の受験番号を、以下のとおり本学 Web サイトに掲載します。

大阪公立大学　合格者発表　▸▸▸
https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/exam_info/pass/

選　抜　種　別	発　表　日　時	Webサイト掲載期間
ユネスコスクール特別選抜	2025年12月５日（金）10:00	2025年12月５日（金）10:00～ 2025年12月11日（木）17:00
スーパーサイエンスハイスクール（SSH）特別選抜		

（注）電話等による合否の問合せには一切応じません。

２　合格通知書及び入学手続案内

(1)合格者には合格通知書及び入学手続案内を郵送します。なお、不合格者への通知は行いません。

(2)合格者発表にて合格を確認したが、合格通知書及び入学手続案内が入学手続サイト登録期間最終日の前日までに到着しなかった場合は、17 ページ「入学手続に関すること」の問合せ先に申し出てください。郵便の不着又は遅配を理由とした、入学手続期間以降の入学手続は一切認めません。

〔６〕　入学手続

１　入学手続について

入学手続案内の説明に従って、下表の期間にポータルサイトより手続してください。**入学手続はシステムからの手続と提出書類の郵送の両方が必要となります。**詳細については、別途合格者に案内します。

選　抜　種　別	入学手続サイト登録期間	提出書類郵送期間 【簡易書留（速達可）】
ユネスコスクール特別選抜	2025 年 12 月 12 日（金）11：00 ～2025 年 12 月 16 日（火）12：00	2025 年 12 月 12 日（金） ～2025 年 12 月 16 日（火）
スーパーサイエンスハイスクール（SSH）特別選抜		

（注）システム登録時に入学料の納付が必要となります。支払方法に応じて支払手数料がかかります。詳細は 12 ページの入学料を確認してください。

(1) 提出書類は、提出書類郵送期間内に必ず提出してください。

(2) 入学手続期間内に入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

(3) 合格者の入学辞退は認めません。ただし、入学できないやむを得ない特別の事情があるときは、入学手続までに出身学校長から「ユネスコスクール特別選抜入学辞退願」または「スーパーサイエンスハイスクール（SSH）特別選抜入学辞退願」を入試課に提出し、本学の許可を得てください。なお、やむを得ない特別の事情がなく入学を辞退した場合は、翌年度以降、当該高等学校等からのユネスコスクール特別選抜、スーパーサイエンスハイスクール（SSH）特別選抜及び学校推薦型選抜の出願を受理しない場合があります。

(4) 前頁(3)により入学を辞退した場合を除き、他の国公立大学・本学の学部・学域等の一般選抜（前期・公立大学中期・後期日程）を受験しても合否判定の対象とはなりません。
(5) 本学に入学手続をした者は、それ以後、これを辞退して他の国公立大学・本学の他学部・学域等に入学手続をすることはできません。また、他の国公立大学・本学の他学部・学域等に入学手続をした者は、それを辞退して本学に入学手続をすることはできません。

2　入学許可の取消し
(1) 出願時に虚偽の登録をした場合、又は入学試験において不正行為を行ったことが判明した場合は、入学手続完了後であっても入学許可を取り消すことがあります。
(2) 高等学校等の課程を卒業（修了）できない場合は、入学手続完了後であっても、入学許可を取り消します。

〔7〕　学費（入学料・授業料）

学費（入学料・授業料）については、現時点での予定は次のとおりですが、いずれも改定される場合があります。合格者に送付する入学手続案内に詳細を記載しますので、必ず確認してください。各問合せ先については、17 ページを参照してください。
（注）既納の納付金は還付しません。

1　入学料　「大阪府民及びその子」282,000 円　「その他の者」382,000 円

「大阪府民及びその子」は、次の対象者が所定の手続を行い認定された場合に適用されます。
対象者：入学者本人又は入学者本人と同一戸籍にある父母のいずれかが、入学日の１年以上前（2026 年４月入学者の場合、2025 年４月１日以前）から引き続き大阪府内に住民票がある者。日本国籍を有しない者も同一の要件です。
必要書類：住民票（対象者全員）、戸籍全部事項証明書（必要者のみ）などの公的書類
※入学手続サイト登録期間の１か月以内に交付を受けてください。
詳細は入学手続案内に記載します。

・入学料は、入学手続時に納付してください。
・入学料の他に、支払手数料が必要となります。
支払方法は、下記の３種類が利用可能です。詳しい支払方法については、入学手続サイト内で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法・支払手数料	取扱機関等
(1) クレジットカード ・大阪府民及びその子　6,500 円 ・その他の者　8,500 円	VISA、MasterCard、JCB、 AMERICAN EXPRESS、Diners Club （注）支払方法は、一括払いのみです。
(2) ATM（ペイジー）　1,250 円	Pay-easy マークの付いている金融機関の ATM で支払うことができます。コンビニ窓口・コンビニの共用 ATM では使えません。
(3) ネットバンキング　1,250 円	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国 1,000 行以上のネットバンキングをご利用いただけます。 （注）ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

(注)支払方法(2)(3)については、各金融機関の利用手数料等が別途必要となる場合がありますので、事前に各金融機関の Web サイト等でご確認ください。
・入学料決済後は、いかなる理由があっても入学料を返還しません。
・本学では入学料の納付時期の猶予は行いません。「高等教育の修学支援新制度」「大阪公立大学等授業料等支援制度」に申請予定の場合でも、必ず入学料を納付してください。
入学後、本制度による支援の対象者には、免除の割合に応じて入学料の還付を行います。

2　授業料　〔年額〕535,800 円（入学後に納付）
・授業料は年額の 1/2 を半期毎（前期・後期）に、ご登録いただく口座からの引落により納付していた

だきます。
・口座引落日は前期：５月 27 日、後期：10 月 27 日です。引落日が金融機関の休日等にあたる場合は、その翌営業日を引落日とします。
・在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定後の金額が適用されることがあります。
・授業料減免申請者は、当該年度の授業料金額及び引落日が異なることがあります。

３　その他

(1) 各種団体等に加入していただくために別途費用が必要です。

(2) キャンパス間の移動に要する経費（交通費等）が必要になる場合があります。

(3) 一部の学部・学域・学科等では、実習費等が必要となります。金額等の詳細は、各学部・学域のオリエンテーション等でお知らせします。

(4) 個人ノートパソコンの準備（必携）

授業の履修登録や成績の閲覧、その他各種連絡事項のやり取りに加え、授業についてもシステムの使用を前提とし、極力電子ファイルを用いた資料配付、課題提出を行うなど、パソコンを活用した教育・研究を進めております。新入生の皆さんは、授業が始まるまでにノートパソコンの準備をお願いします。ノートパソコンの必要スペックは、本学の Web サイトで公開しています。

※2026 年度入学者向けの必要スペックについては、2026 年２月上旬に掲載予定です。

https://www.omu.ac.jp/campus-life/course/academic-calendar/index.html#pc

〔８〕　経済支援制度について

本学には、授業料減免制度や奨学金などの学生が利用できる経済支援制度があります。各種制度に関する詳細や申請方法については、本学 Web サイトに掲載しています。

＜大阪公立大学　経済支援制度＞

https://www.omu.ac.jp/campus-life/tuition/financial_aid/

〔９〕　個人情報の取扱いについて

大阪公立大学では、個人情報の保護に関する法律及び公立大学法人大阪における個人情報の取扱い及び管理に関する規程に基づき、情報の収集は最小限に努めるとともに、その情報については法令等に沿い、適切な利用、管理をいたします。

１　個人情報の定義

本学が入学者選抜に用いた、氏名、住所、電話番号、受験番号、メールアドレス、生年月日、成績、配慮を行う上での健康情報、その他の当該個人を識別できるもの（当該情報のみでは識別できないが、他の情報と容易に照合することができ、それにより当該個人を識別できるものを含む）を指します。

２　個人情報の利用

(1) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜、入学手続のほか、追跡調査等入試の改善に関する調査・研究、志望動向の調査・分析、入学後の学生生活支援関係業務（奨学金・授業料関係、学生生活相談、健康管理）、並びに教育改善等の FD※1活動、大学運営改善等に向けた IR※2に利用しま

す。（入学者については、入学後の個人情報と併せて分析することを含みます。）

(2) 本学における学術研究目的で利用します。ただし、個人が特定される形でその成果を公表することはありません。

(3) データの電子化、電算処理、分析・統計、印刷、製本等を外部に委託する場合があります。本学から業務委託を受けた業者に個人情報の全部又は一部を提供する場合には、個人情報の保護に関する法律の趣旨に則った保護管理の事項を明記の上、契約します。

(4) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限り、合否及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

※1 FD：Faculty Development の略、教員が授業内容・方法を改善し向上させるための組織的な取組
例）授業方法についての研究会や新任教員のための研修会等

※2 IR：Institutional Research の略、大学の経営改善や学生支援、教育の質向上のため、学内データを収集・分析し、改善施策を立案、施策の実行・検証を行う活動

〔10〕　その他

1　個人別成績の情報提供について

2026 年度ユネスコスクール特別選抜及びスーパーサイエンスハイスクール（SSH）特別選抜の個人別成績について、以下のとおり提供します。

(1) 提供内容
個別学力検査等の科目別得点（配点公表分のみ）

(2) 提供期間
2026 年５月８日（金）10：00 から 2026 年６月５日（金）15：00 まで

(3) 提供対象者
受験者本人に限ります。

(4) 提供方法
下記 URL よりポータルサイトにログインし、確認してください。

成績開示　▸▸▸
https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/exam_info/score/

2　過去問題について

過去の入試問題の詳細については、以下の本学 Web サイトに掲載しています。

特別選抜　過去問題　▸▸▸
https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/exam_info/past-eq/

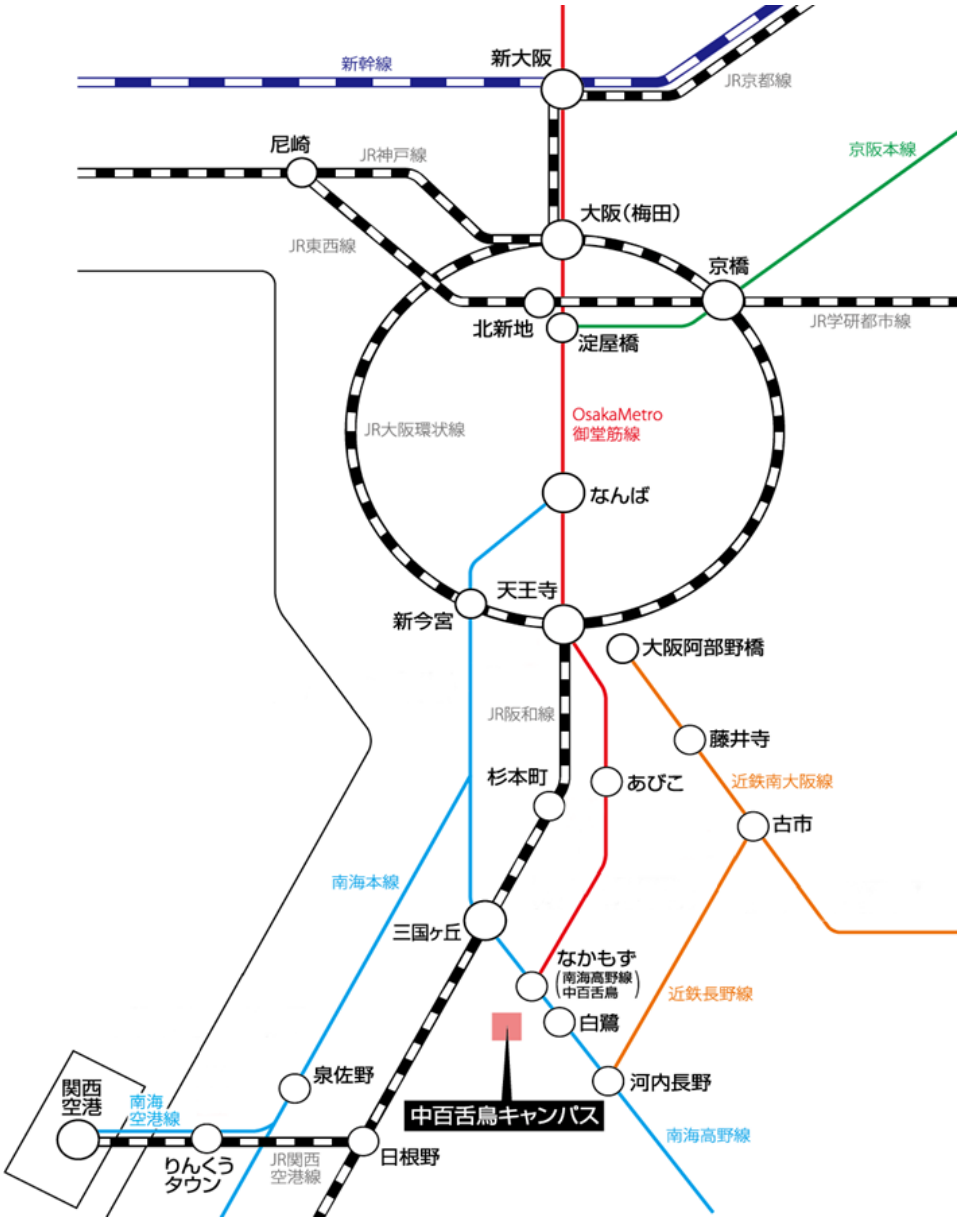
３　注意事項

大規模な自然災害・電車の遅延等により、入学試験が予定どおり実施できない場合、以下の本学 Web サイトに情報を掲載しますので、確認してください。

大阪公立大学　緊急のお知らせ　▸▸▸

https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/

試験会場交通アクセス



■中百舌鳥キャンパス

〒599-8531　大阪府堺市中区学園町１番１号

・南海高野線「白鷺駅」下車、南西へ徒歩約７分
・南海高野線「中百舌鳥駅」下車、南東へ徒歩約 13 分
・Osaka Metro 御堂筋線「なかもず駅」下車、５号出口から南東へ徒歩約 13 分

問合せ先・各キャンパス窓口

お問い合わせの前に、入試に関する Q&A も確認してください。

大阪公立大学　入試に関する Q&A ▸▸▸
https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/exam_info/qa/

事　　項	問　合　せ　先	電話番号/E-mail
入試に関すること 受験上の配慮に関すること 入学手続に関すること	入試課（中百舌鳥キャンパス）	072-254-9202 gr-nyu-ask2@omu.ac.jp
修学上の配慮に関すること	アクセシビリティセンター （中百舌鳥キャンパス）	072-254-9867 gr-gks-ac@omu.ac.jp
入学料・授業料に関すること	学生課学生奨学支援室 （杉本キャンパス）	06-6605-2054 gr-gks-gakuhi@omu.ac.jp
経済支援制度に関すること		06-6605-2102 gr-gks-shogakukin@omu.ac.jp

受付日時：月～金曜日（祝日及び休業日を除く。）９：00～17：00

郵送先

学　　域	郵　　送　　先
現代システム科学域	〒599-8531 大阪府堺市中区学園町１番１号 大阪公立大学　入試課（中百舌鳥キャンパス）

Web サイト

最新の情報は、Web サイトから確認してください。

大阪公立大学　入試情報サイト
https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/